KUKO くこ

会報　第69号　　2025年12月1日発行　　1

一般社団法人
日本国際薬膳師会
https://yakuzenshi-kai.jp

目次

資格認定機構発足の経緯と今後の展望 …… 1
設立記念大会の報告 …… 2
健診データのAI解析による認知症予防法（AICOG）と薬膳の融合 …… 3・4
ステップアップ研修講座「味覚障害」② …… 5
北京薬膳研修旅行の報告 …… 6
会員の声 …… 7
各部報告・お知らせ …… 8

資格認定機構発足の経緯と今後の展望

（一社）日本国際薬膳師会副会長
資格認定機構本部長
畑　安基子

「国際薬膳師（士）」は、中医薬膳学の普及のため薬膳の専門家に与えられる資格として日本で初めて認定・発行されたものです。２０００年から試験が実施され、合格者に与えられる資格として20年以上の歴史があります。資格認定・発行を行っていた中国薬膳研究会は、１９９５年10月に正式に成立した中国国家中医薬管理局に属する一級学会であり、中国政府が唯一認めた薬膳の学術団体です。

２０２３年までは中国薬膳研究会が資格の発行を行っていましたが、２０２４年中国政府の政策転換により薬膳に関わる資格認定は中国国内で学んだ学生のみに与えられることとなりました。その決定を受けて中国薬膳研究会とも相談し、今までの実績と経験を考慮していただき、中医薬膳学の教育を継続していくためにも試験と資格認定・発行を継続した方が良いと判断され、「国際薬膳師（士）」の名称を使用しても良いという結論に至りました。

そこで日本国際薬膳師会の会長、副会長と本草薬膳学院の役員方と協議した結果、「国際薬膳師（士）」の有資格者によって構成されている日本国際薬膳師会が資格を発行することが最適ではないかとの結論となり、「国際薬膳師」並びに「国際薬膳士」の商標登録を行いました。

そして２０２５年から日本国際薬膳師会の中に資格認定に関わる部門として、資格認定機構を設置することとなり、今年の国際薬膳師（士）資格認定試験は本草薬膳学院と協力して実施いたしました。２０００～２０２４年まで本草薬膳学院が試験問題を作成していたため、受験科目や難易度はそのまま、同等の内容で試験を継続することができました。

資格認定機構は試験申請の審査、受験許可書の発行、試験官・採点官の任命、合格者の認定、資格証書の作成と発送、授与式の実施などを行い、中でも資格認定証書授与式は、重要な行事と考えています（毎年５月、日本国際薬膳師会の総会に合わせて実施）。

「国際薬膳師（士）」は、中医基礎学・中医診断学・中医内科学・中医営養薬膳学・食材学・中薬学・方剤学・弁証施膳などの規定学習時間を満たした方はどなたでも受験資格があります。厳正な資格認定試験を経て、薬膳に必要な知識が一定の基準に達していると認められた方が合格と判断されます。現在、日本国内の有資格者は２０００名を超えています。

今後は中医薬膳学を学び、基準学習時間等をクリアし、「国際薬膳師（士）」と同等の資格を持った方が、一般社団法人日本国際薬膳師会へ入会する際の審査基準や、「国際薬膳師（士）」の有資格者の中から更に高度な知識を持った方が取得できる薬膳の専門講師の資格基準も作っていきたいと考えています。

２０００年には薬膳に関する資格はほとんどなかったのですが、現在の日本ではいろいろな資格が発行され、内容や難易度も様々です。日本の健康科学の一翼を担う存在となるべく、中医学に基づいた弁証施膳を軸として、専門的な内容や難易度を保ちながら中医薬膳学の普及に尽力していきたいと思います。

各部報告・お知らせ

総務部

○くこ68号の総会事業報告の令和6年度事業報告 9．国際薬膳師試験の結果記載に誤りがありました。訂正いたします。合格者数140名：国際薬膳師134名、国際薬膳士6名、国際薬膳調理師72名です。

○来年度の会員継続への年会費3000円の納入期限は令和8年3月末です。納入についてのお知らせを同封いたしました。期限までのお振込みをお願いいたします。お問合せはHPよりお願いいたします。

- 三菱UFJ銀行　日本橋支店（020）
  普通預金　口座番号　0843089
  名義：一般社団法人日本国際薬膳師会
  シャ）ニホンコクサイヤクゼンシカイ

- ゆうちょ銀行　口座番号　00130-4-365119
  名義：一般社団法人日本国際薬膳師会
  シャ）ニホンコクサイヤクゼンシカイ

運営企画部

(一社)日本国際薬膳師会設立記念講演会終了しました。多数の方のご参加ありがとうございました。

実施日時：令和7年11月23日（日・祝）
13：00～19：00
会場：アルカデア市ヶ谷私学会館
第1部　特別講演会
演題：「健診データのAI解析における認知症予防法(AICOG)と薬膳の融合」
講師：酒谷　薫先生
会員事例報告
大竹宗久さん・庄中一真さん・麻木久仁子さん
薬膳に対する想いの数々を紹介していただきました。

学術部

【会長講演会】
2026年1月29日(木) 13:30～15:30（受付13:15）
会場：本草薬膳学院東京校
演題：「古典に学ぶ季節の養生と中医学の知恵」
講師：辰巳 洋 会長
受講方法：会場参加（Web録画受講付き）/ Web録画受講のみ　＊受講料　2,000円

【春の講習会】
2026年3月15日（日）午前・午後の2回
一回講座29名限定（会場受講のみ）
演題：～薬食同源の調味料「七味唐辛子」を作ろう～
講師：緒方千秋先生
会場：日本橋社会教育会館地下二階調理室
受講料：3,500円（材料費込み）

認定部

「今月の薬膳」に会員の皆様のレシピを掲載中です。広く各地の皆様からの投稿を心待ちにしております。
詳しくはHPをご覧ください。不明な点はこちらまで　Mail：nintei-yzn2025@yakuzenshi-kai.jp

広報部

会報誌「くこ69号」（12月1日）発行・「くこ70号」（2026年4月1日）発行予定。

Web部

○〈食薬同源〉の「私の街のおすすめ食材」や「会員にスポット」の投稿用フォーマットがご利用頂けます。おすすめ情報などを記入してご応募ください。

○〈ワンポイント食養生〉にて、治則＝治療原則、病因の四字成語をわかりやすく解説しています。

○〈今月の薬膳〉では認定部が認定したレシピを掲載中です。

〈スマホ専用ダイジェスト版〉をご活用ください。

一般社団法人日本国際薬膳師会　QRコード

PC用ページ　スマホ用ページ　facebook　instagram

地域活動部

本年度は活動を実施できませんでした。次年度は、まず各地域の皆様に現状や課題、求めている支援内容を伺い、その声をもとに地域の実情に即した活動計画を立案していく予定です。地域との連携を重視し、より意義ある活動を目指します。

資格認定機構

国際薬膳師（士）・国際薬膳調理師資格認定試験の実施
実施日：2026年4月11日（土）、12日（日）
合格発表：2026年4月24日（金）（日本国際薬膳師会のHP上）

編集後記

毎号、3人の会員の方からエッセーをお寄せいただいております。各地で薬膳を通じて活躍していらっしゃる方々の話を掲載しております。ぜひ、みなさまのご協力をいただけると幸いです。
koho-bu@yakuzenshi-kai.jp

●発行／（一社）日本国際薬膳師会　〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町22番6号東京セントラルプレイス2階　●発行責任者／辰巳　洋